



2023年3月期 第1四半期
決算短信 補足資料

(2022年4月1日～2022年6月30日)

第1四半期 決算のポイント

売上高 : 10,649百万円 (前年同期比 0.7%増↑)

営業利益 : 924百万円 (前年同期比 9.7%減↘)

前年同期比で**増収減益**の着地 (売上総利益の額ベースでは増益)

上期計画対比は**営業利益7割達成**と順調な進捗

増収要因

- ・ 食品事業の売上伸長
 - 家庭用商品におけるポーション調味料(個食向け調味料)の売上伸長
 - 業務用商品の売上伸長(中食向け調味料の貢献、外食産業の客足回復)

減益要因

- ・ 原材料価格及びエネルギーコスト高騰による売上原価率上昇
- ・ 基幹商品の販売伸長に向けたテレビCM強化に伴う宣伝費の増加

連結業績

単位：百万円

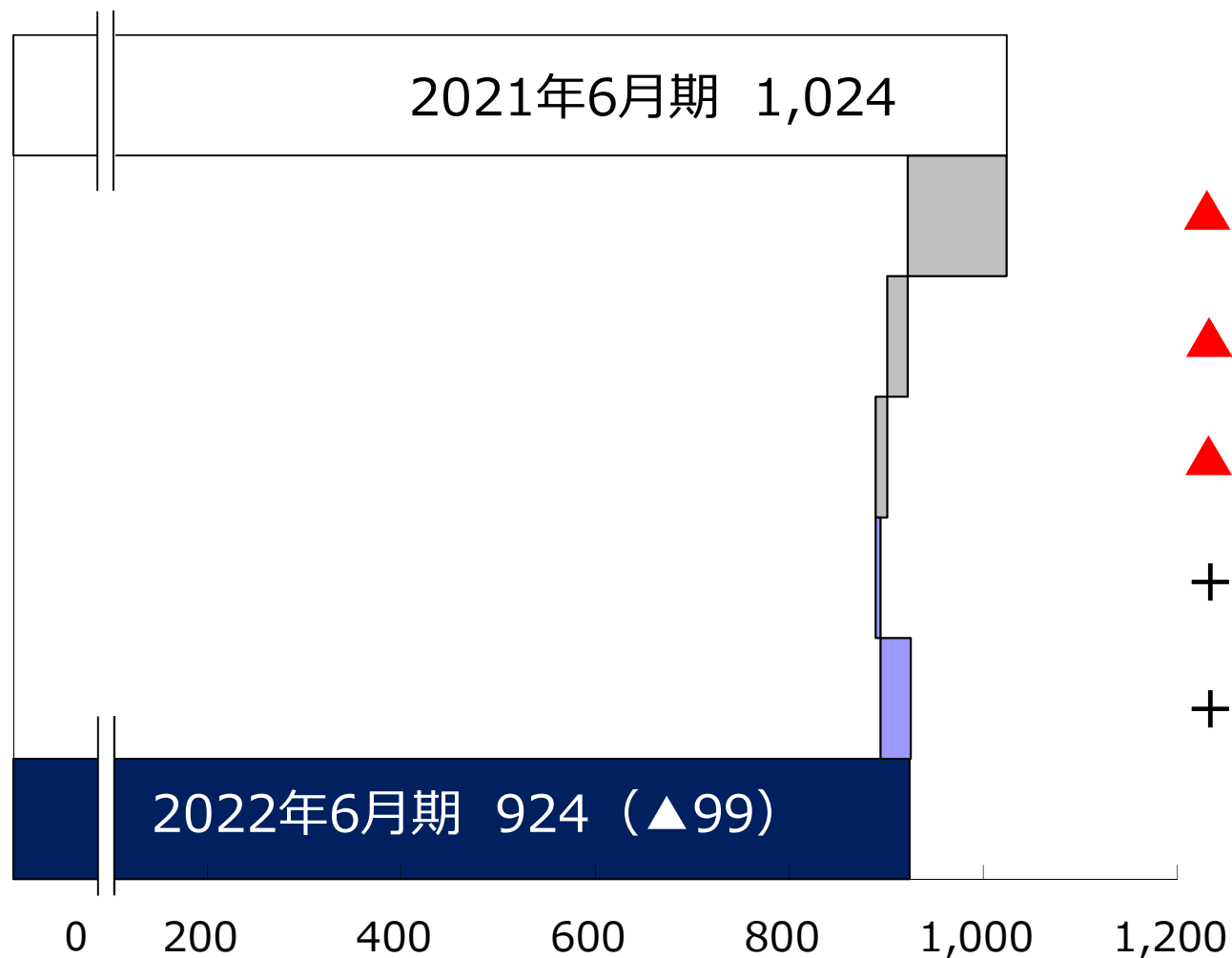
**売上総利益ベース(額)では増益だが、販管費の増加により前年同期比で増収減益
上期計画比に対しては、利益面で7割の達成であり順調な進捗**

	2021.6	2022.6	2021.6 対比		2022.9 計画進捗 (2022年5月12日開示)		
			増減	増減率	計画	未達額	進捗率
売上高	10,573	10,649	76	0.7%	21,665	11,015	49.2%
売上原価	6,272	6,343	70	1.1%	—	—	—
	59.3%	59.6%	+0.2pt	—	—	—	—
売上総利益	4,300	4,306	5	0.1%	—	—	—
	40.7%	40.4%	▲0.2pt	—	—	—	—
販売費及び 一般管理費	3,276	3,381	105	3.2%	—	—	—
	31.0%	31.8%	+0.8pt	—	—	—	—
営業利益	1,024	924	▲99	▲9.7%	1,289	364	71.7%
	9.7%	8.7%	▲1.0pt	—	6.0%	—	—
経常利益	1,053	1,028	▲24	▲2.3%	1,335	306	77.0%
	10.0%	9.7%	▲0.3pt	—	6.2%	—	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	703	681	▲21	▲3.1%	915	233	74.4%
	6.6%	6.4%	▲0.3pt	—	4.2%	—	—

営業利益 増減分析

単位：百万円

■ 増益要因 ■ 減益要因



- ▲ 102 宣伝費の増加
- ▲ 21 支払手数料の増加
- ▲ 12 旅費交通費の増加
- + 5 売上総利益の増加
- + 31 その他販管費の減少

セグメント・製品区分別 売上高

単位：百万円

増収要因：食品事業（家庭用商品 その他群、業務用商品全体）

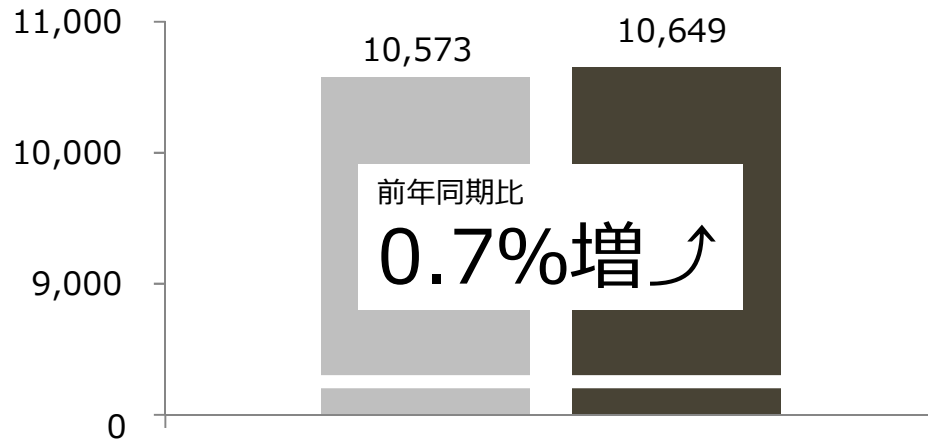
減収要因：食品事業（家庭用商品 肉まわり調味料群）、その他事業

事業名称及び商品群名	前第1四半期 連結累計期間 2021年4月～ 2021年6月	当第1四半期 連結累計期間 2022年4月～ 2022年6月	増減	増減率
食品事業	8,667	8,870	202	2.3%
家庭用商品	7,014	6,919	▲95	▲1.4%
肉まわり調味料群	3,826	3,561	▲264	▲6.9%
鍋物調味料群	1,117	1,133	15	1.4%
野菜まわり調味料群	1,060	1,068	7	0.7%
その他群	1,010	1,156	145	14.4%
業務用商品	1,653	1,951	297	18.0%
肉まわり調味料群	615	725	109	17.8%
スープ群	597	701	103	17.3%
その他群	439	524	84	19.3%
物流事業	1,612	1,654	41	2.6%
その他事業 (広告宣伝事業、人材派遣事業等)	292	124	▲167	▲57.4%
合計	10,573	10,649	76	0.7%

セグメント・製品区分別 売上高

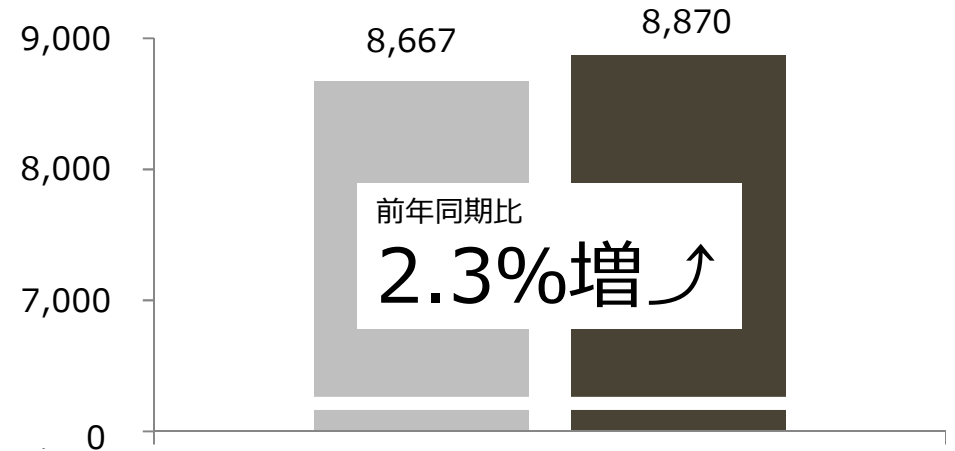
左：前期1Q 右：当期1Q
単位：百万円

全体



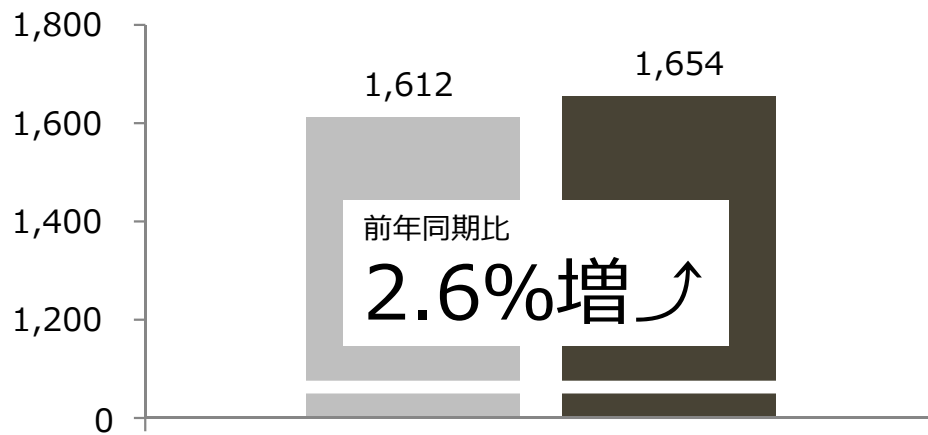
食品事業

業務用事業が売上伸長



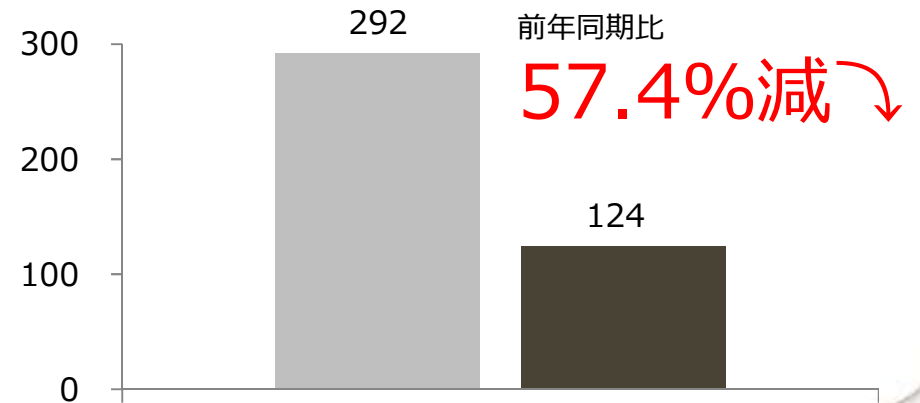
物流事業

既存と新規の2軸で取引拡大



その他事業

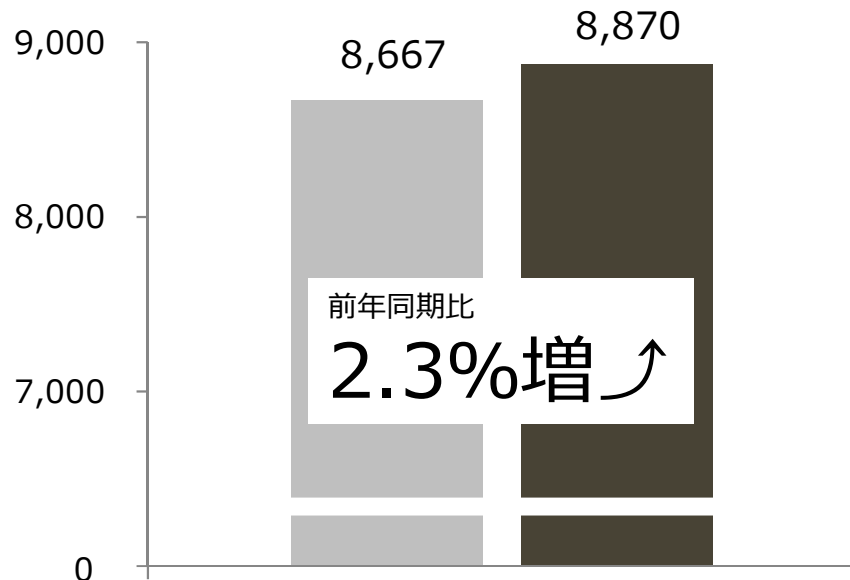
前期の事業譲渡が影響



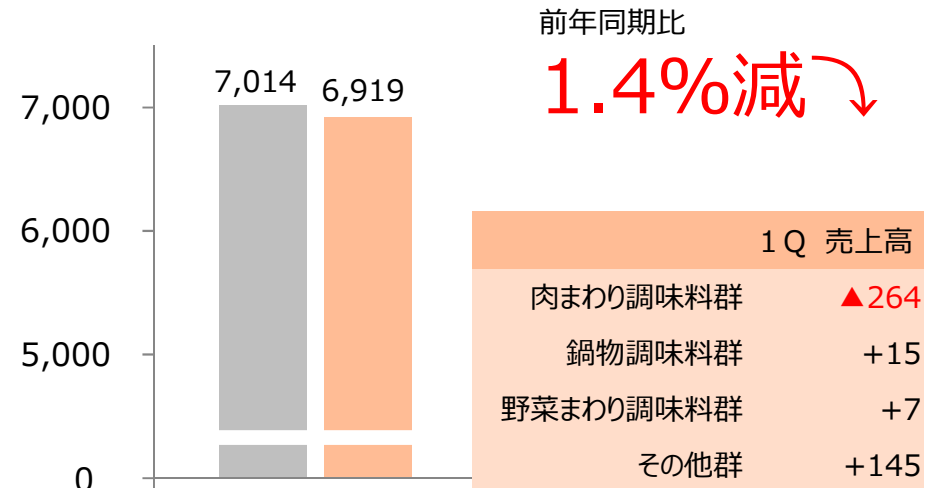
セグメント・製品区分別 売上高

左：前期1Q 右：当期1Q
単位：百万円

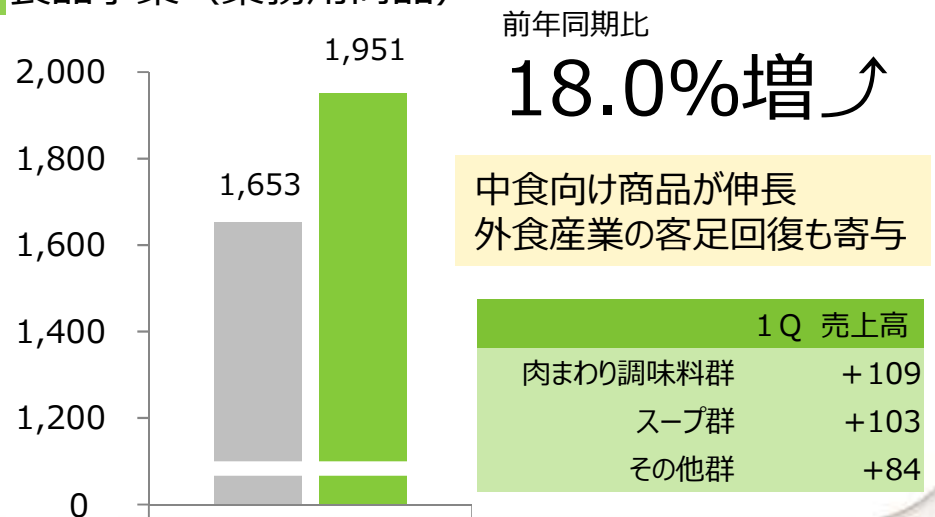
食品事業



食品事業（家庭用商品）



食品事業（業務用商品）

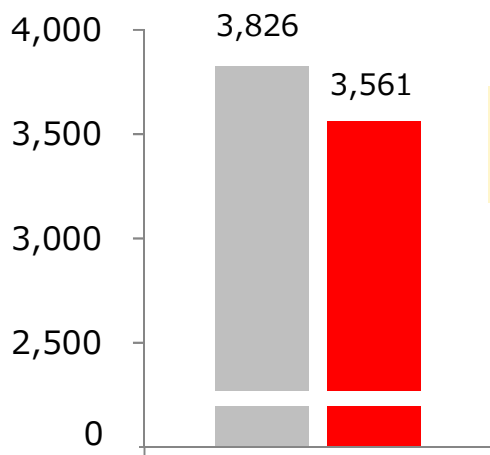


セグメント・製品区分別 売上高

左：前期1Q 右：当期1Q
単位：百万円

食品事業（家庭用商品）

● 肉まわり調味料群



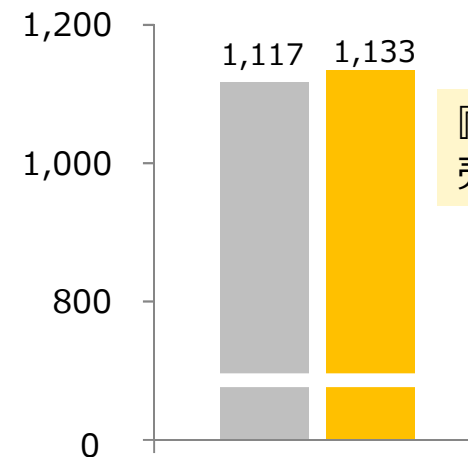
前年同期比

6.9%減 ↓

輸入牛肉の高騰等が影響



● 鍋物調味料群



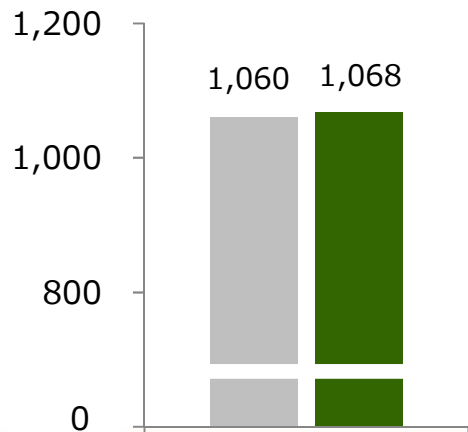
前年同期比

1.4%増 ↑

『なべしゃぶ』『プチッと鍋』が売上伸長



● 野菜まわり調味料群



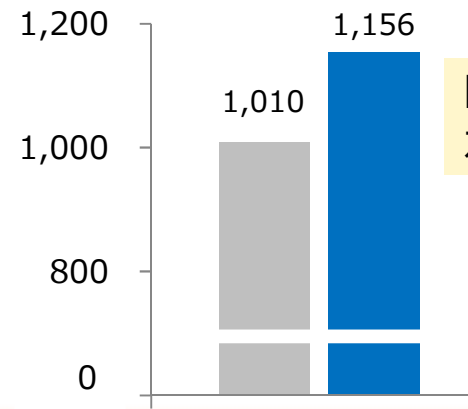
前年同期比

0.7%増 ↑

『浅漬けの素』が貢献



● その他群



前年同期比

14.4%増 ↑

『プチッとうどん』『横濱舶来亭 カレーフレーク』が貢献



こころ、はずむ、おいしさ。

エバラ

※ この資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記載は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

※ 本資料の金額は単位未満切捨で表示しております。比率は小数点第1位未満四捨五入で表示しております。

● お問い合わせ先：コミュニケーション部（TEL 045-226-0240）